大川信用金庫　行動計画

女性の指導・監督職を増やし、女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次の行動計画を策定する。

１．計画期間

令和４年４月１日から令和９年３月３１日までの５年間

２．目標

目標：　指導・監督職に占める女性労働者の割合を２０％以上にする。

３．取組内容

・女性労働者の配置拡大と多様な職務経験の付与を促進する。

・研修や職員面談等により女性労働者のキャリア形成意識を醸成する。

・資格取得への積極的な取組促進を図る。

大川信用金庫　行動計画

職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境をつくることによって、すべての職員がその能力を十分に発揮できるようにするとともに、次世代育成支援について、地域に貢献する企業となるため、次のように行動計画を策定する。

１．計画期間

令和７年４月１日から令和 12 年３月 31 日までの５年間

2. 計画内容

目標１　男性職員に対して子育て目的の休暇を取得できるように促進する。

〈対策〉　①子供の出生時における特別休暇や、子供の育成に係る休暇を取得しやすい雰囲気をつくるため、管理職の会議等で意識啓蒙を図る。

目標２　母性健康管理や産前産後休業、育児休業など制度の周知を行う。

〈対策〉　①庫内文書等により、職員への制度面の理解・促進を促す。

目標３　女性職員が就業を継続し、活躍できるような環境整備を行う。

〈対策〉　①渉外係や専門部署への配属、役席およびリーダー職への登用等、女性職員の職務範囲の拡大を図る。

②研修や職員面談等により女性職員に対してキャリア形成意識の醸成を図る。

目標４　子育て中の職員が働きやすい環境整備を行う。

〈対策〉　①子供が小学校就学の始期に達するまで利用できる育児短時間勤務制度等の周知を図る。

目標５　所定外労働時間を削減するため、職員の意識改革を図る。

〈対策〉　①業務の効率化、退庫時間管理の徹底を図り、職員に早期退庫の意識醸成を図る。

目標６　年次有給休暇の取得の促進

〈対策〉　①リフレッシュ休暇（連続休暇）に加え、四季休暇の導入により年次有給休暇の取得を促進する。

目標７　インターンシップの就業体験機会を提供する。

〈対策〉　①小学生から大学生まで幅広い年齢層を対象としたインターンシップの実施受入を行う。

目標８　子供の健全な育成を図るため、地域貢献活動を積極的に行う。

〈対策〉　①庫内ボランティア団体「地域に参画する会」を支援し、「スポーツ振興活動」を通して子供の健全な育成を図る。

②子供たちに対して金融教育等を実施し、早い時期から金融についての知識の醸成を行う。